

葛南港区ポートガイド



1. 葛南地域と葛南港区

葛南地域は、市川市、船橋市、浦安市の3市を指しますが、この地域はもともと漁業が盛んな地域で、首都圏の「食の台所」的役割を担ってきました。

千葉港葛南港区は、この葛南地域から浦安市を除き習志野市を加えた区域を所管区域としています。この港区の水域面積は約4,000ha(千葉港全体 約24,800ha約1/6)あり、海岸延長は約32km(千葉港全体 約133km 約1/4)となっています。現在では、漁業と物流との共存共栄が図られています。

2. 国際拠点港湾として

葛南港区は、臨海部の埋立てと企業誘致で発展してきた港湾です。千葉港は、昭和40年に特定重要港湾(全国23港)に指定され、その後、平成23年4月に国際拠点港湾に改められました。

地方港湾であった船橋・市川港は、昭和43年に千葉港に編入され、千葉港の葛南港区として今日に至っています。首都圏に隣接しており、背後に巨大な市場を有していることから、外国貿易を含め、物流拠点としての立地条件に恵まれています。

なお、企業専用岸壁は7,237mと、岸壁全体の約58.4%を占めています。

3. 取扱貨物と港湾施設

葛南港区は、東部地区・中央地区・西部地区の3ブロックに区分されます。

東部地区には、京葉食品コンビナート、冷凍食品の卸売団地、自動車及び製紙産業等が立地し、水深-12mの企業専用岸壁を始め、公共の-4m~-7.5m岸壁が整備されています。

中央地区には、食品、石油、化学工業、機械金属関連の企業が立地し、水深-6.5mの企業専用岸壁を始め、公共の-2m~-12m岸壁が整備されています。

なお、直轄事業として進められた「国際物流ターミナル整備事業」による-12m耐震強化岸壁への改良整備が完了し、平成26年6月に供用開始するとともに、航路等の浚渫が行われています。

また、西部地区には、機械金属、石油化学工業関連の企業が立地し、水深-6mの企業専用岸壁を始め、公共の-5.5m岸壁が整備されています。

当葛南港区の物流機能の拡充は、首都圏の物流基地として重要な役割を担っております。

4. 高潮・津波対策

ゼロメートル地帯である海岸背後地を高潮・津波による浸水被害から防御するため、現在、船橋地区においては水門・排水機場など海岸保全施設の耐震化に必要な工事を行っています。

また、船橋、日の出、栄、西浦の4ヶ所の水門・排水機場では、定期的な保守点検を実施するとともに、異常潮位や台風時の高潮等の被害を未然に防止するため、速やかな水門の開閉、排水機場のポンプ操作により、万全を期しております。

令和5年（1月～12月）葛南港区の港勢

●入港船舶数

令和5年における葛南港区の入港船舶隻数は、10,229隻で、うち外航船は751隻、内航船は9,478隻となっています。

そして、総トン数では10,356千総トンで、うち外航船は、2,263千総トン、内航船は8,093千総トンとなっています。

●貨物取扱量

令和5年の貨物取扱量は、13,540千トンで、うち外貨貨物は2,163千トン、内貨貨物は11,377千トンとなっています。

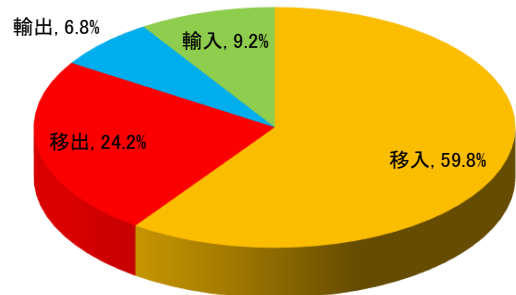
そして、その貨物の主なものは、金属機械工業品（鋼材・輸送機械等）56%、化学工業品（石油製品・セメント・化学薬品等）19%、特殊品（金属くず・廃土砂等）13%、鉱産品（砂利・砂・石材等）12%等の貨物の取扱いとなっています。

●入港船舶

（単位：隻・千総トン）

区分	総 計		外 航 船		内 航 船	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
令和3年	10,170	10,057	717	2,372	9,453	7,685
令和4年	10,499	10,098	750	2,034	9,749	8,063
令和5年	10,229	10,356	751	2,263	9,478	8,093
前年比	97.4%	102.6%	100.1%	111.3%	97.2%	100.4%

海上出入貨物外貨内貨別構成比



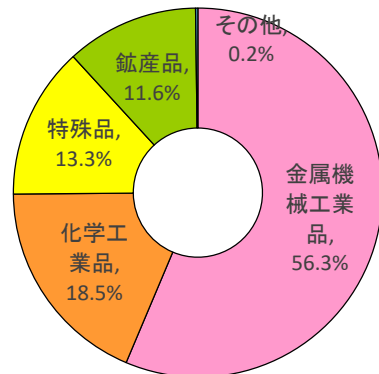
●貨物取扱量

（単位：千トン）

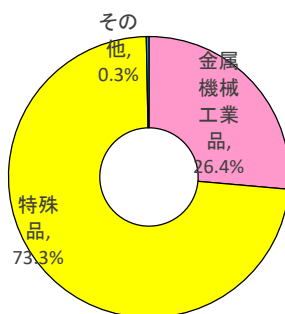
区分	総計	外 貨 貨 物			内 貨 貨 物		
		計	輸 出	輸 入	計	移 出	移 入
令和3年	14,569	2,152	1,021	1,131	12,417	3,478	8,938
令和4年	13,475	1,981	842	1,139	11,494	3,292	8,202
令和5年	13,540	2,163	922	1,241	11,377	3,275	8,102
前年比	100.5%	109.2%	109.5%	109.0%	99.0%	99.5%	98.8%

海上出入貨物主要品種別構成比

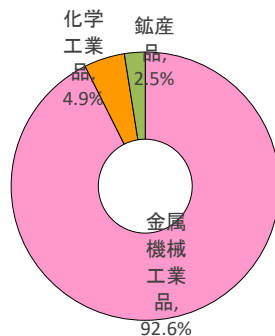
●総計



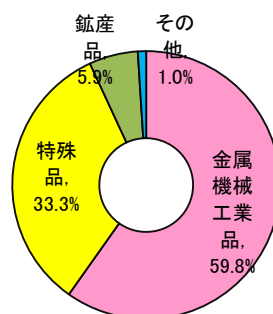
●輸出貨物構成比



●輸入貨物構成比



●移出貨物構成比



●移入貨物構成比

